

第1回 Y B a c t ミーティング議事要旨

開催日時：令和3年10月26日 午後7時～午後9時

会場：やぶ市民交流広場 大会議室

参加人数：メンバー 15名（うちWeb 3名）、事務局 3名、阪急CM 1名

資料1 メンバー名簿兼プロフィール

資料2 養父市アートクリエイトチーム設置要綱

資料3 Y B a c t についての事務局説明用資料

資料4 Y B a c t メンバーアンケート結果

資料5 市民アンケート（案）

開会

1. 芸術監督挨拶

- ・コロナの影響で目玉のオープニングが動画配信となる等多難な船出となったが、今後について、皆様の広い視野でいろいろなアイデアを出していただき、討議しつつ進めていきたい。
- ・ショパンコンクールにおいて、シゲルカワイを使用した奏者が2位と6位になった。シゲルカワイは、色彩感豊かで聴く人をあたたかな気持ちにさせる楽器と、評判が良かった。今度のピアノ開きで聴いていただけるのを楽しみにしている。

2. 自己紹介

3. Y B a c t について（事務局説明）

資料2 養父市アートクリエイトチーム設置要綱を説明

資料3 Y B a c t についての事務局説明用資料を説明

【Y B a c t の設置趣旨】

- ・Y B a c t は市が市民ニーズに沿った事業を実施するために、市の芸術監督もしくは市民生活部に、次年度に実施する事業の企画案や文化芸術を推進する事業の提案を行うものとする。

【Y B a c t メンバーの役割】

- ・①市民の声を集約するということで、「市民はこういう風に考えているからこういう事業をすべきだ」ということを言っていただきたい。
- ・②Y B a c t の役割について、多方面で力を発揮していただくようお願いしたい。

特に学識メンバーには情報提供や事例紹介、この会を円滑に進めるためのサポートをお願いしたい。

【R3年度におけるR4年度事業計画の決定までの流れについて】

- ・第1回目の主な協議事項は、市民ニーズを把握するためのアンケートを行いたいと考えているので、そのアンケート内容等についてご意見をいただきたい。また、初回ということもあるので、メンバー同士で意見交換をしていただければ。
- ・第2回目はアンケート実施後の12月中下旬に考えている。この時にはアンケートの結果について意見交換をしていただき、R4年度事業の計画（考え方）をまとめていただきたい。
- ・第2回・第3回目の会議の後、市でブックイングの作業に移っていくが、内容によってはメンバーの皆様の協力が必要になってくるかもしれない。ブックイング、値段交渉などの結果できるもの・できないものがあるので大まかな方針に留まるということになるが、ご了承いただきたい。
- ・毎年2月には翌年度の計画（予算）を議会に上げるがそれまでにメンバーの皆様に報告する。結果としては追認という形になってしまうがご了承いただきたい。
- ・今年度はこのような形で進めていき、来年度以降はこの作業を年度の前半にやっていきたい。来年度もこのメンバーにお願いすることになるので、4月から秋口くらいにかけてこの作業を進めていきたい。
- ・R4年度事業については、予算2500万円の金額を元手に来年度の事業を考えていく。全体の配分（どういう事業をどれくらいするのか）や、具体的な事業、ジャンル、優先順位などを考えていただければ。事業の配分については、アンバーサリー公演など様々なアイデアを出していただきたい。
- ・最後に文化芸術施策で今後考えて行くべきであろうことをあげている。
ホームページやSNSを活かした広報戦略や人材育成（市の職員・オペレータースタッフ、地域人材、子ども達への施策）新しい施設をどのように使っていくのか、いろいろな使い方をしてみてポテンシャルをみていくことも必要であると思う。市民の皆様からの企画募集、たくさんの方に使ってもらうための工夫（高校生などからの提案など）、維持管理の工夫、中長期戦略、市内の4館の連携など考えていきたい。

4. a c t メンバーアンケート結果（事務局報告）

資料4 YBact メンバーアンケート結果を説明

- ・問1では鑑賞事業を望むという意見が上位のなか、ワークショップという回答も多く、鑑賞だけではなく、参加型の事業が望まれているのではないかとと思われる。

- ・問2で市民の活躍の場という回答が多くあったのも同じような傾向ではないか。
- ・学識メンバーからは、娯楽や集客の観点も大切だが、それらは民間の力を借りることも必要との意見をいただいている。
- ・問3ではクラシック（室内楽）とポピュラーが多く、ジャズや吹奏楽が続いている。市内のホールの規模を考慮し、オーケストラではなく室内楽を選ばれているのだと思う。
- ・問4では演劇・ミュージカルが多いが、問3・問4ともにすべてをバランスよくという意見もあり、予算やマンパワーとのバランスで何を優先すべきなのかを含めて検討が必要である。
- ・事業の分類として、A. 広く多数の市民の来場が見込める事業、B. 音楽などの分野の愛好者が興味を持ちそうな事業、C. 子ども連れやお年寄り、障がいのある方など、誰でも立ち寄れる仕掛けを含む事業 といった分類の仕方もできるのではないか。それらを予算の中でどう配分して組んでいくかという考え方はどうか。もちろん、主催で使うだけではなく、いろんな活動をされている市民ニーズの整理もこれから必要だと思う。

5. 協議事項 市民アンケートの実施について

資料5 市民アンケート（案）を説明

- ・今年、養父市民及び養父市に通勤通学している方を対象としたアンケートという形で市民ニーズの把握をしたい。
- ・回収方法は、各公民館の窓口に用紙と回収ボックスを置くほか、市のホームページに専用フォームを開設する。
- ・周知方法は、11月15日に全戸配布、ケーブルテレビの告知放送、ホームページ。
- ・期間は2週間を目途。
- ・アンケート修正箇所
 - 全体的な表現を行政的ではなくやわらかく（わかりやすく）する。
 - 問3には例示を記載。
 - 問4・5についても複数選べるように変更。
 - 問4の（2）のCは削除
 - Bの音楽ジャンルについては、「邦楽」「民俗音楽」を追加。
 - 問6は複数選択可にする。
 - 問3を問5と6の間に持って行く。
 - A3で11月15日に全戸配布
- ・アンケートの結果はフィードバックできるようにさせていただこうと思う。

6. 意見交換 令和4年度事業計画について

【展示室について】

- ・旧文化会館にも展示室はあったが、会議等に使用して展示はしていなかった。そういったことの反省も踏まえて、YBファブの展示室はいつも何かを展示しているという場所にしていきたい。文化協会の方などに協力いただいたり、いろんな形で貸館として使っていただければ。

【グンゼ棟について】

- ・グンゼ棟は古い建物でもあり、料金や貸館の設定はしていない。1階は建物のロビーという位置づけで、自由に使っていただける。時々、打合せをされている方がおられたり、夕方に高校生が来て勉強をしている。
また、グンゼ棟の小路から入る入口のところにテイクアウトの飲食店が入ることになっている。コーヒーやサンドイッチ、カレーなどを販売する予定で、11月上旬オープンと聞いている。

【コンサート案について】

- ・スティールパンが特に面白そうだと思った。打楽器というのは一番身近なもので、楽器を習得しなくてもみんなが楽しめる。
- ・若いピアニストの卵のコンサートについて、今のところ人材的に誰をとということはないが、養父市の中でこれから音楽活動でやっていこうとしている若手と考えた場合、内容によって、おおやホールやYBファブでもやれるように進めていけたらいいなと思っている。

【ワークショップについて】

- ・YBファブサークルみたいなものを学生さんと組織してもらって、どういうことをやりたいか企画から運営までを学生さんにやってもらうのはどうか。
- ・頭が固い私たちが新しいアイデアを考えるのではなく、子ども達の方が新しいアイデアとかポッと出てくるのではないかと思う。それを我々がサポートすると面白いのでは。学生さんはいろんな力を持っていて実行力もある。
- ・若い学生さんとワークショップを何回かやっていて、意見を吸い上げることは出来ているし、既に2年ほど前に2回ほど高校生とワークショップをやっていて、彼らがどんなことをYBファブでやりたいということに関して膨大な資料を市に渡している。それをもう一度委員の皆さんに読んでもらうことも可能じゃないかと思う。
- ・若いお母さんの会とやったワークショップでもたくさん素敵なお意見が出た。今回のアンケートも積み重ねて行きながら資料を委員の皆さんに読んでいただければ

ば、いろいろなことに活用できるのではないか。また、Y Bファブの使い方や建設時の考え方などもあるので、情報提供させていただく。

- どんなアイデアでも継続することによって地域の重要な文化になっていくので、2年3年4年とつなげていくようなプログラムを組んでいくこともとても大事。その時のワークショップのテーマは、高校生の皆さんと365日間何かが起きているというプログラムを作ること。Y Bファブだけでなく、市内の4つのパブリックスペースに行くと、365日間何かが起きているというプログラムを是非、作っていただければと思う。

【その他意見】

- たくさんの人が集まってくると、市民団体が出来ていかないと行政だけでは収益構造を持ってないので、そういったこともぜひご検討いただきたい。
- 2,500万円で何が出来るかというたたき台を作ることが必要。今までやってきたこと、どういうことが出来るのかをきちっと確認する作業が必要だと思っている。

7. その他

閉会